社說

帝國大學の獨立

學問は俗權の外に獨立し學者は人爵の外に逍遙せざる可らず若しも學者にして俗吏と同じく爵位官等の高下を以て榮辱を分ち教育の主義が政府の都合に依て左右せらるゝ樣にては到底學問の發達を期す可らず然るに從來の政府は學問を以て自家藥籠中のものとなし以て政權維持の用に供せんとして一方に於ては頻りに官立學校を保護して同臭味の學者を作ると共に他の一方に於ては陰に陽に私立學校を排斥したり例へば徵兵の猶豫幷に官吏教員等任用の特典は獨り官立の專にしたる所にして私立は如何に高尚なる學校と雖も之に與るを得ず恰も襁子の如くに取扱はれたるは人の知る所なり其結果として興る可き私立學校は興るを待ず斃之たる官立學校は純然たる官吏養成所と爲りて所謂曲學阿世の徒を出したるみを遺憾なれ近年日本の人民も著しく進歩して商賈なり工業なり政府の保護干渉を要せず自から營して非常の發達を示したり獨り教育の一事に於て然らざるの理由なし私立學校は夙に繁昌す可き筈なるに實際に於て然らざるは只政府が其進路を遮りたるが故のみ又その官立學校を御するや毫も學問の面目如何を顧みず一に自家の都合に殉ぜしめたる其證據は例へば世に民權自由の說、盛にして其始末に困却するや洋學の罪なりとして俄に儒教を再興し古學者を呼び起したるは人の知る所にして其後幣賂不老不死の藥をライン河畔に求めて政治上に獨逸主義を輸入すると共に學風も一變して英米流を排斥したり學問は恰も俗權の奴隸にして學者が俗吏根性を抱くも怪むに足らず左れば學問の獨立を計るは今日の急務にして我輩は先づ帝國大學をして一の自治體たらしめんと欲するものなり其方法は一時に多額の基本金を授くるは財政の許さゝる所なれば五十萬圓なり六十萬圓なり兎も角も之を維持するに足るだけの金額を恰も帝室費の如く動す可らざる歲出として年々國庫より賜與すると共に學者を以て組織したる大學評議會をも設す可きものを設けて大學總長の如きは其評議會にて選擧し以下の職員は總長の專斷若しくは評議會の協贊を經て總長これを任免し教育の方針等も亦斯の如くにして決定する其上に文部官何等とか正從何位とか云ふ官吏を駢列し入てはは大學の教授と爲り出ては政府の屬吏たるが如き俗臭を絕ち若しも何か等級を設ふるものあらば別に何等教授なるの差別を立て特に名譽の稱號たる希臣從五位の榮を與へしむるなど勉めて俗權の影響を離れしめんと帝國大學は即ち獨立の學問所と爲り學者の學問は即ち獨立の學問なり而して民權政府の一事業として我輩の實行を保す所なり聞くが如くんば當局者に於ても窃に物議に意あり內々計畫もなきに非ざるも所謂の大學にては却て之を望ばざるの色ありと云ふ久しく籠に飼はれたる鳥は自由の天地に逍遙するを好まず之を放つも歸り來るもの多し大學の獨立を好まざるは此類か解するものは云く大學の經費を既定の歲出とすれば必要の場合にも之を增すゝと難かる可しとは大學當局者の心配する所にして是れ其獨立を喜ばざる一原因なれども又一つには高等官何等とか正從何位とか若しくは勳何等なと云へる俗榮に戀々たる事情もなきに非ずと云ふ果して然らば大學の俗化深きを證するものにしていよ〳〵獨立の必要を見る可し我輩は返す〳〵も當局者の英斷を希望するものなり

電報

左記三項禁轉載（但本紙發行翌日以後の紙上に轉載するは差支なし）

〔時事新報倫敦特電〕

○平和會議と佛露同盟

倫敦九月一日ロイテル發

佛國の新聞紙は佛國が領地を回復せんとするにつきて連年其準備に怠らざりしと露帝の無視したる事につき露帝を非難し露帝の通牒は露佛同盟に容易ならざる打擊を加ふべしとの感一般に行はれんとす

佛國大統領フォール氏及び諸內閣員は右通牒の趣を審議する爲め巴里に向け遽に其歸途に就けり

獨逸の官臭ある新聞紙が孰れも軍備縮小の此提案に對し熱心の意を表するは益々佛國を激せしむるの種となれり

○米國陸軍卿對マイルス將軍

同上

キューバ場の遠征軍に總指揮官たりし米國陸軍都督マイルス將軍は陸軍卿の所置甚だ當を失し病氣の爲め其軍隊に驚くべき多數の死者を生じたるなりと及び其陸揚せる報告を徒らに刪削したるなりとに付公然之を非難し居れり

○ドレーフス事件の新事實

同上

佛國の諜報部長ヘンリー大佐ドレーフスの名を以て同人を罪に陷るべき書面を認めたりとの事を白狀し拘引せられ意外の新事實に今國を驚かしたり右書面は外國公使館附のものよりなりとて此程下院に於て陸軍卿カヴェーニャック氏のドレーフス有罪の確なる證據とし朗讀したるものなり得たりと

○盛岡の二百十日 盛岡九月一日午後特發

午前快晴午後南、且微風あり溫度八十二度人氣宜し

○福岡の二百十日 福岡九月一日午後特發

午後に至り降雨別段の被害なし

○三條の二百十日 新潟三條九月一日午後特發

午後三時半頃より驟雨來る取引所は閑盛にて氣宜し

○德島の二百十日 德島九月一日午後特發

午後三時半頃より驟雨來る取引所は閑盛にて休み居り相場立たず新米は十二圓內外なり

○久留米の二百十日 久留米九月一日午後特發

疊天南風吹き豐作の見込十分にて人氣宜しく米價日々下落す

○佐世保の二百十日 佐世保九月一日午後特發

今朝は快晴なりしが午後に至り雨降る

○長崎の二百十日 長崎九月一日午後特發

昨夜大雨今朝疊天溫度八十六度稻作は十分の見込なり

○那覇の二百十日 那覇九月一日午後特發

四五日以前より暴風雨打續き居れり

○沖之永良部嶋の颱風雨 大阪九月一日午後特發

鹿兒嶋縣大嶋郡沖之永良部嶋は過日の暴風雨にて被害多く住民救助の爲め昨日鹿兒嶋より金州丸を差向けたり又た當地商船會社へも大丸を廻送する筈なり

○發會の大阪株式 大阪九月一日午後特發

天候不穩の模樣を氣帳へ路樣ボンヤリ寄付新甫不引立に生れたりしが然し嶋廻、不破商、三村、後藤、濱永等其他より豐前、株式樣、南海、大阪、山陽、九州等を手驅く、夏立ちしため二の上に引き續き踏張り上げ、御り組成株のみ河丸を廻送する筈なり

○定期綿絲の暴落 大阪九月一日午後特發

三品取引所の定期綿絲は暴落して當月期七十六圓五十錢中物七十六圓七十錢新甫七十七圓に引けたり紡會の引直に比すれば九月期一圓二十錢十月期一圓七十錢方安し暴落の原因は棉花の安きと孟買の絲況悪しきと且つ支那に洪水ありて人家四萬流失せりとの風說起りたるが爲めならん

○昨日も政務調査會を開く

一昨夜催したる政務調査會に於て各委員は行政改革の一段落を決定する意氣込なりしが尙は未だ決了の場合に至らざるがしかば更に昨日午後一時より樞密大臣官邸に同會を開き非常の勉勵を以て決議を急ぎたるよしなれば多分是にて第一着の改革案を議了し其案文を法制局に廻付するに至らしならんと云ふ

○豫算に關する兩省の意見

大藏省は各省の豫算に大削減を加へ此程來夫々交渉中なるが文部省の要求額に對しては亦殆ど半減を試みたるに付同省は大に不同意を唱へたるよし尤も財源欠乏の折柄文部省は決して大藏省の削減理由を無視するにはあらねども教育の必要なるは今更言ふ迄もなく殊に文部の事業は多年伴食大臣の管轄する處となりたるが爲め緊急欠くべからざる事柄も一年遂りに延期されつゝありしにより今回は其內に就て最も急を要するものより着手せんとしたるものなれば更に之を延期するは到底同省の忍ぶ能はざる處なりとは文部省の言ひ分なり斯て兩省國債の結果は或は閣議を煩はすに至るならんと云ふ

○橫田檢事總長輔補問題

老朽法官淘汰に關し橫田檢事總長に對して不平を鳴らせるは當に老朽を以て目せらるゝ人々の間に止まらず目的に於ては淘汰を希望せる若手の法官も右の淘汰に際し援護されたる人々が單に所謂八年生に限られ其處置の法官が事實に洩れたるを見て暴臺橫田等が自己の黨與に私せるものとなし非難の聲高く橫田氏に向て辭職を勸告する者頗を接するの有樣にして爲めに橫田氏は腹背敵を受るの窮境に陷り居れるが一方に於ては大東司法大臣も右の如く橫田氏に對する非難の甚しきを見ると共に兒嶋惟謙氏よりは法官淘汰の內情を摘發せる忠告書を受け加ふるに此程地方より上京したる控訴院長等は大臣に向て橫田氏に對する處分を要求されたれば到底捨置き難しと屈惟し此際橫田氏を說伏して辭表を提出せしむるときは諸事穩かに落着するならんとて乃ち